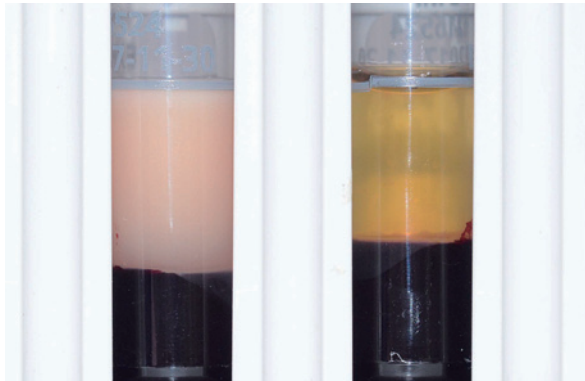


献血血液の「乳び」



牧野 志保 小川峰津江 片岡 由佳 小島 麻美 高見 正恵
奥 裕美 松本喜久代 石井乃生子 為本 朋子 川元 勝則
池田 和真

岡山県赤十字血液センター

キーワード：乳び，献血，血液成分分離

「乳び」は血清や血漿などの検体が透明ではなく、脂肪成分の析出により乳白色に白濁している状態である（図左：乳び血漿，右：正常血漿）。食事として摂取される脂肪の大部分は中性脂肪で，リポ蛋白リパーゼなどの酵素により分解され，脂肪酸などに代謝される。しかし，食後に時間をおかず採血をした場合は，分解されずに血液中に残った脂肪分が白く見えるため，検体が白濁して見える。「乳び」は脂肪の代謝の正常な過程であるので健康人でも見られ，成分献血においても，採血前検査の検体を遠心分離器にかけると「乳び」状態になることがある。

しかしながら，献血時に「乳び」状態にあると，血液成分分離時にうまく分離できなったり，検査値に影響を及ぼす可能性があるため，献血をお断りしている¹⁾²⁾。また，献血前には乳製品の過剰摂取や脂肪の多い食事を控えるようお願いしている。献血見学説明会で「乳び」血液の写真を見て，自分の食事の内容が血液に反映されることを自覚され，食生活を振り返るきつ

かけになると言われる見学者もおられる。なお，血漿製剤の融解後にも「乳び」がみられることがあるが，使用に問題はない³⁾。

著者のCOI開示：著者および共著者は岡山県赤十字血液センターの職員である

文 献

- 1) 金井正光，奥村信生，戸塚 実，他：臨床検査法提要，金原出版株式会社，東京，2015。
- 2) 大野和美，岸 孝彦，平松久美子，他：臨床化学検査の手引書—分析前段階—第1版，愛知県臨床検査標準化協議会，愛知県，2010，12。
- 3) 日本赤十字社：輸血用血液製剤の取り扱いについて。輸血情報：1611-150，2016 http://www.jrc.or.jp/mr/new_s/pdf/%E8%BC%B8%E8%A1%80%E6%83%85%E5%A0%B1_1611_150_%E4%BB%95%E4%B8%8A%E3%82%B5%E3%82%A4%E3%82%BA.pdf (2017年2月現在)。

CHYLE IN DONATED BLOOD

*Shiho Makino, Mitsue Ogawa, Yuka Kataoka, Asami Ojima, Masae Takami, Hiromi Oku,
Kikuyo Matsumoto, Nobuko Ishii, Tomoko Tamemoto, Katsunori Kawamoto and Kazuma Ikeda*
Okayama Red Cross Blood Center

Keywords:

Chyle, Blood donation, Apheresis

©2017 The Japan Society of Transfusion Medicine and Cell Therapy
Journal Web Site: <http://yuketsu.jstmct.or.jp/>